



# 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年1月27日

上場会社名 株式会社 新生銀行

(コード番号:8303 東証市場第一部)

(URL: http://www.shinseibank.com)

代表者 役職・氏名 代表執行役会長兼社長 八城 政基

問合せ先責任者 役職・氏名 財務管理部次長 内山 淳

TEL (03)5511-5111

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・貸倒引当金の計上基準は、貸倒実績率については当中間連結会計期間末の実績により計算しておりますが、一部の  
その他資産等や子会社を除いて、基準日現在における自己査定に基づき計上しております。

・法人税等の計上基準は法定実効税率に基づき計算しております。また税効果については、株式等評価差額金の残高  
を除いて当中間連結会計期間末より原則見直しをしておりません。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

・当連結会計年度より、収益との合理的な対応関係を図るため、パソコン以外の電子計算機(ATM等)の減価償却方法を  
定率法から定額法に変更しております。この結果、当第3四半期において、営業経費が264百万円減少しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) 21社 (除外) 2社 持分法(新規) 2社 (除外) 0社

公認会計士又は監査法人による監査の有無 : 無

## 2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	174,094	( - )	40,864	( - )	53,193	( - )
16年3月期第3四半期	-	( - )	-	( - )	-	( - )
(参考) 16年3月期	172,359	( 14.3 )	47,391	( 39.4 )	66,404	( 25.2 )

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	37	73	27	60
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 16年3月期	46	03	32	75

(注) 四半期の経営成績の開示は、17年3月期第1四半期より実施しておりますので、16年3月期第3四半期の実績  
及び増減率については記載しておりません。

持分法投資損益 17年3月期第3四半期 1,228百万円 (参考)16年3月期 506百万円

期中平均株式数(連結) 普通株式 第2回甲種優先株式 第3回乙種優先株式

17年3月期第3四半期 1,358,534,265株(自己株式控除後) 74,528,000株 600,000,000株

(参考)16年3月期 1,358,537,395株(自己株式控除後) 74,528,000株 600,000,000株

平成15年7月29日付をもって、普通株式2株を1株に併合しております。このため16年3月期の期中平均株式  
数等は期首に併合があったものとして算出しております。

< 16年3月期の発行済株式数の増減 >

株式併合(2株 1株)による減少

(平成15年7月29日)

< 株式の種類 >

普通株式

< 株式数の増減 >

1,358,537,606株

(自己株式数控除前)

< 資本金の増減 >

-

(参考)16年3月期の経常収益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対15年3月期比増減率

## [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成16年4月1日～平成16年12月31日)における日本の経済状況は、輸出や生産の増加等による企業  
収益の改善や民間設備投資の拡大に加え、アテネ五輪の追い風を受けたデジタル関連機器に対する需要の盛り上がり等  
により景気回復の兆しが見られました。しかしながら、9月以降の相次ぐ台風の上陸や新潟県中越地震の影響などによる  
消費マインドの停滞もあり、本格的な景気回復基調には至っていない状況となっております。

かかる状況下、日経平均株価も期初においては一時12,000円台を回復したものの、その後は11,000円前後にて推移する  
展開となっております。また、こうした株価等を背景に期初1.5%前後であった国内長期金利は、夏場にかけて1.8%を超える  
水準にまで上昇したものの、当第3四半期末にかけては再び反落し、1.4%前後となっております。一方国内短期金利につき  
ましては、引続きほぼ横這いで推移しており、落ち着いた状態を保っております。

このような経済環境の中、当行は引続き投資銀行業務と新しいタイプのリテール・バンキング業務に注力し、業務の拡大を  
図ってまいりました。中でもリテール・バンキング業務につきましては、期初(4月)より取扱いを開始いたしました新型定期  
預金「パスワード・ワン」が多くのお客さまにご好評をいただいていることに加え、新型住宅ローン「パワースマート住宅ローン」  
の取扱い件数及び貸出残高の増加も相まって順調に業務を拡大してきております。

また、上記の2業務に続く第3のビジネスの柱として掲げておりますノンバンク・ビジネスにおきましては、9月に国内大手信販会社である株式会社アプラスを連結子会社としたことに加え、10月にはシンキ株式会社が発行しておりました無担保転換社債の株式転換権を行使したことにより、議決権割合が39.1%と持分法適用関連会社とする等、拡大を図ってきております。今後は、これらのノンバンク会社が有する事業ノウハウ・顧客基盤と当行の金融・IT技術を組み合わせることにより、収益性・効率性が高いノンバンク事業基盤を構築していく方針です。

こうした中、当第3四半期の経営成績につきましては、(連結)四半期純利益は531億円(通期業績予想比進捗率81.8%)となりました。また(個別)四半期純利益は542億円(同82.2%)となりました。

## (2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	7,879,730	773,876	9.8	321 66
16年3月期第3四半期	-	-	-	- -
(参考)16年3月期	6,343,755	730,000	11.5	287 94

(注) 四半期の財政状態の開示は、17年3月期第1四半期より実施しておりますので、16年3月期第3四半期の実績については記載していません。

期末発行済株式数(連結)	普通株式	第2回甲種優先株式	第3回乙種優先株式
17年3月期第3四半期	1,358,532,551株(自己株式控除後)	74,528,000株	600,000,000株
(参考)16年3月期	1,358,536,000株(自己株式控除後)	74,528,000株	600,000,000株

## [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における財政状態(連結)につきましては、総資産7兆8,797億円(平成16年9月中間連結会計期間末比4,456億円減少)、株主資本7,738億円(同101億円増加)となりました。

主要な勘定残高としましては、預金・譲渡性預金が3兆2,487億円(同799億円増加)、債券・社債が1兆3,235億円(同392億円減少)となる一方、貸出金につきましては、3兆1,108億円(同362億円増加)となっております。

このうち預金につきましては、4月より取扱いを開始いたしました新型定期預金「パスワード・ワン」がご好評いただいておりますこともあり、平成16年9月中間連結会計期間末比1,717億円の増加となっております。

貸出金につきましては、引続きリスク/リターンの適正化に努めておりますが、住宅ローンや連結子会社における営業努力等により、当第3四半期末におきましては、平成16年9月中間連結会計期間末比増加となっております。

## 3.平成17年3月期の業績予想

以下の「平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)」、及び「平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)」を平成16年12月20日に公表しております。

### [参考]

#### (1)平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	250,000	64,000	65,000

(注) 1株当たり予想当期純利益(通期) 45円 00銭

#### (2)平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中 間	期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	180,000	52,000	66,000	1 29	1 29	2 58

(注) 1株当たり予想当期純利益(通期) 45円 73銭

上記配当は普通株式に関するものであります。優先株式の配当及び各株式の配当総額につきましては、以下のとおりであります。

		1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)
		中 間	期 末		
		円 銭	円 銭	円 銭	百万円
17年3月期	(第2回甲種優先株式)	6 50	6 50	13 00	968
	(第3回乙種優先株式)	2 42	2 42	4 84	2,904
	(普通株式)	1 29	1 29	2 58	3,505

上記の予想は、当社の経営方針・財政状況を踏まえつつ、将来の業績に影響を与え得る不確実な要因に関する仮定を含む前提のもとに作成されたものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

「平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況」指標算式

$$1 \text{株当たり四半期(当期)純利益} \dots\dots\dots \frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数}^{*2}}$$

$$\text{潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益} \dots\dots\dots \frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1} + \text{四半期(当期)純利益調整額}^{*3}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数}^{*2} + \text{普通株式増加数}}$$

$$1 \text{株当たり株主資本} \dots\dots\dots \frac{\text{連結貸借対照表の資本の部の合計額} - \text{控除する金額}^{*4}}{\text{四半期(当期)末発行済普通株式数}^{*2}}$$

「平成17年3月期の連結業績予想」及び「平成17年3月期の個別業績予想」指標算式(平成16年12月20日公表の数値)

$$1 \text{株当たり予想当期純利益} \dots\dots\dots \frac{\text{予想当期純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{中間期末の発行済普通株式数}^{*2}}$$

- \*1. 優先株式の配当金総額
- \*2. 自己株式を除く
- \*3. 当行の優先株は転換社債型であることから、優先株式の配当金総額
- \*4. 優先株式発行金額及び優先株式配当額

ご注意:本資料に記載されている内容は、日本または米国における証券の募集を構成するものではありません。また、米国1933年証券法に基づいて証券の登録を行うか、または登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集または販売を行うことは許されません。仮に米国における証券の公募が行われる場合には、発行会社およびその経営陣に関する詳細な情報ならびにその財務諸表が記載された英文目論見書が用いられ、その目論見書は発行会社または売出人により入手することができます。なお、本件について米国における公募は行われません。

# 四半期連結貸借対照表

[添付資料]

株式会社 新生銀行  
(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		(参考) 平成16年3月期末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )				
現金預け金	227,654	2.89	312,709	4.93
コールローン及び買入手形	138,000	1.75	-	-
債券貸借取引支払保証金	42,856	0.54	18,121	0.29
買入金銭債権	245,998	3.12	246,987	3.89
特定取引資産	187,118	2.37	635,096	10.01
金銭の信託	326,000	4.14	242,750	3.83
有価証券	1,620,000	20.56	1,483,234	23.38
貸出金	3,110,887	39.48	3,047,042	48.03
外国為替	9,143	0.12	9,490	0.15
その他資産	764,421	9.70	375,075	5.91
不動産	106,123	1.35	89,703	1.41
債券繰延資産	262	0.00	179	0.00
社債繰延資産	5	0.00	-	-
繰延税金資産	25,259	0.32	22,941	0.36
連結調整勘定	195,194	2.48	-	-
支払承諾見返金	1,058,264	13.43	38,339	0.61
貸倒引当金	177,462	2.25	177,916	2.80
資産の部合計	7,879,730	100.00	6,343,755	100.00
( 負 債 の 部 )				
預渡性預金	2,864,212	36.35	2,263,421	35.68
債権	384,579	4.88	471,068	7.43
コールマネー及び売渡手形	1,292,231	16.40	1,388,696	21.89
売現先勘定	42,511	0.54	112,559	1.77
債券貸借取引受入担保金	16,981	0.21	445,634	7.02
コマース・ペーパー	20,093	0.25	29,275	0.46
特定取引負債	16,900	0.21	-	-
借入金	72,656	0.92	92,231	1.45
外国為替	659,459	8.37	334,416	5.27
社債	10	0.00	4	0.00
その他負債	31,293	0.40	-	-
賞与引当金	623,066	7.91	424,899	6.70
退職給付引当金	7,201	0.09	8,722	0.14
不動産処分損失引当金	775	0.01	629	0.01
債券売却関連損失引当金	153	0.00	-	-
特別法上の引当金	-	-	1,918	0.03
繰延税金負債	0	0.00	0	0.00
繰延税金負債	13,839	0.18	42	0.00
連結調整勘定	-	-	915	0.02
支払承諾	1,058,264	13.43	38,339	0.60
負債の部合計	7,104,231	90.15	5,612,776	88.47
( 少 数 株 主 持 分 )				
少数株主持分	1,621	0.02	977	0.02
( 資 本 の 部 )				
資本金	451,296	5.73	451,296	7.12
資本剰余金	18,558	0.24	18,558	0.29
利益剰余金	296,798	3.77	250,737	3.95
株式等評価差額金	4,694	0.06	7,154	0.11
為替換算調整勘定	2,533	0.03	2,255	0.04
自己株式	4	0.00	1	0.00
資本の部合計	773,876	9.83	730,000	11.51
負債、少数株主持分及び資本の部合計	7,879,730	100.00	6,343,755	100.00

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

株式会社 新生銀行  
(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)(9ヶ月)		(参考) 平成16年3月期(12ヶ月)(要約)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
経 常 収 益	174,094	100.00	172,359	100.00
資 金 運 用 収 益	68,610		89,192	
(うち貸出金利息)	( 51,972 )		( 64,312 )	
(うち有価証券利息配当金)	( 10,245 )		( 15,917 )	
役 務 取 引 等 収 益	34,629		26,193	
特 定 取 引 収 益	19,700		3,080	
そ の 他 業 務 収 益	28,008		23,743	
そ の 他 経 常 収 益	23,144		30,149	
経 常 費 用	133,230	76.53	124,967	72.50
資 金 調 達 費 用	25,307		32,009	
(うち預金利息)	( 10,259 )		( 12,038 )	
(うち債券利息)	( 4,756 )		( 9,135 )	
役 務 取 引 等 費 用	9,360		7,249	
特 定 取 引 費 用	-		365	
そ の 他 業 務 費 用	14,706		2,482	
営 業 経 費	68,278		70,178	
そ の 他 経 常 費 用	15,577		12,683	
経 常 利 益	40,864	23.47	47,391	27.50
特 別 利 益	11,954	6.87	23,320	13.53
特 別 損 失	625	0.36	1,804	1.05
税金等調整前四半期(当期)純利益	52,193	29.98	68,907	39.98
法人税、住民税及び事業税	1,344	0.77	1,463	0.85
法人税等調整額	2,237	1.28	1,111	0.64
少数株主損失	106	0.06	71	0.04
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	53,193	30.55	66,404	38.53

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結剰余金計算書

株式会社 新生銀行  
(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	18,558	18,558
資本剰余金四半期末(期末)残高	18,558	18,558
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	250,737	194,666
利益剰余金増加高	53,193	66,404
四半期(当期)純利益	53,193	66,404
利益剰余金減少高	7,133	10,333
配 当 金	7,133	10,333
利益剰余金四半期末(期末)残高	296,798	250,737

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (参考資料)

## 1. 損益の概況

[連結]

(単位:百万円)

			(参考*2)	平成16年12月20日 公表通期予想 (平成17年3月期)
	平成16年9月 中間期	当第3四半期 (平成16年12月期)	前第3四半期 (平成15年12月期)	
業務粗利益 *1	72,882	116,649	90,749	
うち資金利益	25,371	43,303	40,717	
経費	38,503	67,414	50,748	
実質業務純益 *1	34,379	49,235	40,001	
経常利益	28,572	40,864	36,426	64,000
四半期(当期・中間)純利益	40,789	53,193	48,169	65,000

(参考) キャッシュ調整後ベース(\*3)四半期(当期)純利益 57,661 74,000

不良債権処理額(取崩)	10,650	7,220	9,810
うち貸倒引当金取崩額( )	12,781	11,456	11,137

[単体]

(単位:百万円)

			(参考*2)	平成16年12月20日 公表通期予想 (平成17年3月期)
	平成16年9月 中間期	当第3四半期 (平成16年12月期)	前第3四半期 (平成15年12月期)	
業務粗利益 *4	64,845	92,347	79,723	
うち資金利益	25,516	41,084	41,002	
経費	35,587	52,916	47,728	
実質業務純益 *4	29,258	39,430	31,995	56,000
経常利益	24,621	38,182	32,447	52,000
四半期(当期・中間)純利益	37,296	54,274	42,441	66,000

不良債権処理額(取崩)	10,342	13,722	6,588
うち貸倒引当金取崩額( )	11,501	13,434	8,292

\*1～上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しております。

\*2～前第3四半期(平成15年12月期)の計数につきましては、財務計数の開示を行っておりませんでした。経営管理上の数値を参考までに記載しております。

\*3～(株)アプラスの無形資産、連結調整勘定に係る償却額を除いたベースであります。

\*4～「業務粗利益」「実質業務純益」には金銭の信託運用損益を含みます(経営健全化計画ベース)。  
(平成16年9月期中間期:15,593百万円、当第3四半期:22,319百万円、前第3四半期:20,522百万円)  
四半期個別貸借対照表及び四半期個別損益計算書につきましては、10ページ以降をご参照ください。

## 2. 不良債権の状況

金融再生法の開示基準に基づく債権

[単体]

(単位:百万円、%)

債権区分	(参考) 平成16年3月 期末	平成16年9月 中間期末	当第3四半期末 (平成16年12月末)	増減 (平成16年9月 中間期末比)
破綻更生債権及びこれらに準ずる債権	11,149	9,994	10,380	386
危険債権	68,891	57,045	54,278	2,767
要管理債権	17,286	6,670	6,500	170
合計	97,327	73,711	71,158	2,553
総与信残高(末残)	3,501,185	3,672,282	3,600,765	71,517
総与信残高比	2.78	2.01	1.98	0.03

(注) 部分直接償却実施額 ~ 平成15年3月期末より実施

平成16年3月期末:9,344百万円、平成16年9月中間期末:9,399百万円、当第3四半期末:9,412百万円

## リスク管理債権

[連結]

(単位:百万円、%)

債権区分	(参考) 平成16年3月 期末	平成16年9月 中間期末	当第3四半期末 (平成16年12月末)	増減
				(平成16年9月 中間期末比)
破綻先債権	7,960	7,806	8,661	855
延滞債権	69,531	61,326	58,203	3,123
3ヶ月以上延滞債権	8,202	4,895	4,807	88
貸出条件緩和債権	9,232	22,912	22,900	12
合計 (A)	94,927	96,941	94,573	2,368
貸出金残高(末残)	3,047,042	3,074,644	3,110,887	36,243
貸出残高比	3.12	3.15	3.04	0.11
貸倒引当金(B)	177,916	157,597	177,462	19,865
引当率(B/A×100)	187.42	162.57	187.64	25.08

[単体]

(単位:百万円、%)

債権区分	(参考) 平成16年3月 期末	平成16年9月 中間期末	当第3四半期末 (平成16年12月末)	増減
				(平成16年9月 中間期末比)
破綻先債権	7,545	7,246	8,138	892
延滞債権	68,610	57,797	54,541	3,256
3ヶ月以上延滞債権	8,202	3,271	3,171	100
貸出条件緩和債権	9,083	3,399	3,329	70
合計 (A)	93,441	71,715	69,180	2,535
貸出金残高(末残)	3,217,804	3,372,519	3,285,940	86,579
貸出残高比	2.90	2.13	2.11	0.02
貸倒引当金(B)	177,960	158,652	156,025	2,627
引当率(B/A×100)	190.45	221.23	225.53	4.31

## 3. 時価のある「其他有価証券」の評価差額

[連結]

(単位:百万円)

	平成16年9月中間期末				当第3四半期末 (平成16年12月末)			
	時価	評価差額(税効果勘案前)			時価	評価差額(税効果勘案前)		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
其他有価証券	1,167,023	5,821	7,466	1,645	1,407,948	2,651	3,825	1,173
株式*1	8,172	1,160	1,165	5	7,158	493	573	79
債券	1,037,795	53	800	747	1,307,326	791	1,041	250
その他*2	121,055	4,607	5,500	893	93,463	1,366	2,209	843

[単体]

(単位:百万円)

	平成16年9月中間期末				当第3四半期末 (平成16年12月末)			
	時価	評価差額(税効果勘案前)			時価	評価差額(税効果勘案前)		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
其他有価証券	1,157,149	5,765	7,410	1,645	1,399,627	2,484	3,593	1,108
株式*1	2,638	1,160	1,165	5	2,364	327	342	14
債券	1,036,798	2	744	746	1,307,328	790	1,040	250
その他*2	117,712	4,607	5,500	893	89,934	1,366	2,209	843

\*1～時価のある関係会社等株式に係る評価差額金(5,208百万円)は含まれておりません。

\*2～「その他」は主として外国債券であります。



## 4. ヘッジ会計適用デリバティブ取引の状況(残存期間別想定元本)

[連結]

(単位:億円)

	平成16年9月中間期末				当第3四半期末 (平成16年12月末)			
	1年以内	1年超5年以内	5年超	合計	1年以内	1年超5年以内	5年超	合計
<b>金利スワップ</b>								
受取固定・支払変動	452	597	46	1,096	410	486	41	938
受取変動・支払固定	131	41	77	250	139	2	-	142
受取変動・支払変動	-	5	-	5	-	5	-	5
想定元本合計	584	644	123	1,352	549	494	41	1,085
<b>通貨スワップ</b>								
想定元本合計	1,314	628	49	1,993	1,490	271	-	1,761

[単体]

(単位:億円)

	平成16年9月中間期末				当第3四半期末 (平成16年12月末)			
	1年以内	1年超5年以内	5年超	合計	1年以内	1年超5年以内	5年超	合計
<b>金利スワップ</b>								
受取固定・支払変動	452	597	5	1,055	410	486	5	902
受取変動・支払固定	131	41	77	250	139	2	-	142
受取変動・支払変動	-	5	-	5	-	5	-	5
想定元本合計	584	644	82	1,311	549	494	5	1,049
<b>通貨スワップ</b>								
想定元本合計	1,314	628	49	1,993	1,490	271	-	1,761

## 5. 預金残高

[単体]

(単位:百万円)

	(参考)		
	平成16年3月 期末	平成16年9月 中間期末	当第3四半期末 (平成16年12月末)
預金残高(未残)*	2,778,482	3,238,229	3,466,919
うち個人預金残高(未残)	1,578,579	1,972,565	2,123,767

\* ~ 譲渡性預金を含んでおります。

平成17年3月期第3四半期及び平成16年3月期第3四半期の財務・業績の概況に関する上記の記載数値につきましては、公認会計士及び監査法人による監査を受けておりません。

以上

## 四半期個別貸借対照表

株式会社 新生銀行  
(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		(参考) 平成16年3月期末(要約)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )				
現金預け金	173,649	2.77	305,563	4.77
コ－ル口－ン	138,000	2.20	-	-
債券貸借取引支払保証金	42,856	0.68	18,121	0.28
買入金銭債権	87,569	1.40	91,286	1.42
特定取引資産	181,617	2.90	633,488	9.89
金銭の信託	355,781	5.67	355,327	5.55
有価証券	1,679,146	26.77	1,508,204	23.54
貸出金	3,285,940	52.38	3,217,804	50.24
外国為替	9,143	0.15	9,490	0.15
その他の資産	366,586	5.84	334,547	5.22
不動産	26,575	0.42	24,123	0.38
債券繰延資産	263	0.00	166	0.00
繰延税金資産	24,157	0.39	21,790	0.34
支払承諾見返金	57,415	0.92	64,358	1.00
貸倒引当金	156,025	2.49	177,960	2.78
資産の部合計	6,272,678	100.00	6,406,313	100.00
( 負 債 の 部 )				
預渡性預金	3,082,339	49.14	2,307,413	36.03
債権	384,579	6.13	471,068	7.35
コ－ルマネー	1,297,271	20.68	1,362,261	21.26
売現先勘定	42,511	0.68	112,559	1.76
債券貸借取引受入担保金	16,981	0.27	445,634	6.96
特定取引負債	20,093	0.32	29,275	0.46
借入用金	69,882	1.11	90,336	1.41
外国為替	294,440	4.69	335,311	5.23
その他の負債	274	0.01	280	0.00
賞与引当金	226,684	3.61	449,169	7.01
退職給付引当金	5,583	0.09	6,971	0.11
退職給付引当金	603	0.01	473	0.01
不動産処分損失引当金	153	0.00	-	-
債券売却関連損失引当金	-	-	1,918	0.03
支払承諾	57,415	0.92	64,358	1.00
負債の部合計	5,498,814	87.66	5,677,033	88.62
( 資 本 の 部 )				
資本金	451,296	7.20	451,296	7.04
資本剰余金	18,558	0.30	18,558	0.29
資本準備金	18,558		18,558	
利益剰余金	299,449	4.77	252,308	3.94
利益準備金	6,249		4,823	
四半期(当期)未処分利益	293,199		247,485	
四半期(当期)純利益	54,274		65,320	
株式等評価差額金	4,562	0.07	7,118	0.11
自己株式	3	0.00	1	0.00
資本の部合計	773,864	12.34	729,280	11.38
負債及び資本の部合計	6,272,678	100.00	6,406,313	100.00

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期個別損益計算書

株式会社 新生銀行  
(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)(9ヶ月)		(参考) 平成16年3月期(12ヶ月)(要約)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
経 常 収 益	132,639	100.00	162,890	100.00
資 金 運 用 収 益	61,788		87,833	
(うち貸出金利息)	( 43,891 )		( 63,578 )	
(うち有価証券利息配当金)	( 11,882 )		( 16,467 )	
役 務 取 引 等 収 益	13,740		18,883	
特 定 取 引 収 益	18,222		2,590	
そ の 他 業 務 収 益	8,986		16,464	
そ の 他 経 常 収 益	29,901		37,117	
経 常 費 用	94,457	71.21	118,083	72.49
資 金 調 達 費 用	22,442		31,715	
(うち預金利息)	( 10,289 )		( 12,082 )	
(うち債券利息)	( 4,770 )		( 8,397 )	
役 務 取 引 等 費 用	6,675		7,138	
特 定 取 引 費 用	87		435	
そ の 他 業 務 費 用	5,243		2,388	
営 業 経 費	53,781		65,462	
そ の 他 経 常 費 用	6,226		10,942	
経 常 利 益	38,182	28.79	44,806	27.51
特 別 利 益	13,824	10.42	23,002	14.12
特 別 損 失	594	0.45	1,614	0.99
税引前四半期(当期)純利益	51,413	38.76	66,193	40.64
法人税、住民税及び事業税	2,247	1.70	1,095	0.67
法人税等調整額	614	0.46	1,968	1.21
四半期(当期)純利益	54,274	40.92	65,320	40.10
前期繰越利益	243,351		186,297	
中間配当額	3,688		3,444	
中間配当に伴う利益準備金積立額	737		688	
四半期(当期)未処分利益	293,199		247,485	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。